

事業報告

(平成 29 年度)

社会福祉法人原町成年寮

Craft (クラフト)

全体

通勤寮に併設される就労継続支援 B 型事業所として建設準備室及び、Craft の準備室を 27 年度より開始。ベーカリーカフェ構想のもと、コンサルタントを依頼したシニフィアン シニフィエ志賀シェフ、堀口珈琲の小野塚氏に教示を仰ぎながら、職員研修を実施。シニフィアン シニフィエからパン職人招き、本格的ベーカリーカフェを運営するという思いで準備をすすめてきた。

4 月 13 日より Craft の事業を開始。ベーカリーカフェ「Viser Polaire」を 5 月 3 日より利用者 8 名と共に盛況のうちに開店する事ができた。今後、安定した店舗運営と収益を得て利用者工賃に還元するために、より地域ニーズにキャッチした製品と店づくり、外部販売の営業が課題とされる。

製パン作業、喫茶作業、清掃作業の 3 班に分かれ Craft の目指す「本物に触れ、技術を学びながら一般企業就労を目指す支援」のもと、帰属意識、役割、責任を持つ事で、自身が必要とされ存在意識を形成できるよう支援を行ってきた。しかしながら今年度、適性に合わず本人の意向で退所となった利用者 2 名。少年院から受け入れたが、再犯をしてしまい退所となった利用者 1 名、他事業所異動 1 名と計 4 名が退所となっている。

就労支援の取り組みとして、東京しごと財団の委託訓練を行った利用者 1 名が 6 月より花王ピオニー株式会社への就職が決まった。今後もフォレスト・シードと連携を取りながら積極的に就労支援行っていきたい。

通勤寮と連携を取り合う事で、生活の安定と自立、働く事への意識づけという両面から利用者支援を行える強みが確立してきている。また、行事においても通勤寮と合同で東堀切町会に加盟した事で、8 月親子ふれあい祭や 9 月氷川神社祭礼、10 月町会防火訓練に参加。こちらからも通勤寮納涼祭やかつくり祭に町会の役員や地域の方を招く事で町会との深い結びつきが出来てきている。

<年間売上>

年間売上：9,813,474 円（3/31 現在）（年間売上目標 15,000,000 円）

（内訳 パン：8,044,396 円、喫茶：1,769,078 円）

4/22（土）～24（月）プレオープン 売上：514,081 円 客数：536 名

5/3（水）グランドオープン 売上：186,577 円 客数：176 名

パン製造

年度初め、試作を重ね商品の確立し、試食会・プレオープン・グランドオープンに臨んだ。たくさんのお客様に来店していただき、購入できないお客様もいて大盛況で始めることが出来た。その後、毎日の来客数を見ながら製造計画を行い、日々の品質安定を目指した。

利用者や職員、通勤寮利用者にパンのアイデア募集、新作パンとイートインのメニューも季節ごとに旬な食材を使い集客に努めた。

利益率を上げるために努力をしてきたが、原材料の値上げ等があり現在の価格設定では維持するのに難しい状況になってきており価格改正は次年度の課題である。

利用者に関しては、作業スケジュールを立てて行うことで見通しがたち、作業時間を意識して取り組

めていた。利用者にレシピをメモしてもらい、準備から片付けまでを自主的に取り組んでしてもらえようように努めた。ひとつのものを一人で作り上げる達成感を感じてもらうことができ、同時に集中力も伴うことができた。仲間の仕事に協力することや資源、道具への扱い等の大切さの話をした。毎日の衛生・体調チェックを行い、管理した。

11月通勤寮食パンの納品忘れがあり、対策を講じた。

<喫茶・販売グループ>

4月に試作会を行ない、地域の方々へ施設の存在をアピールした。4/22より3日間プレオープンを行った。536名のお客様をお迎えし大盛況だったが、レジの打ち間違いやオーダーミスなどオペレーションに課題が見えた。課題を整理し、接客やコーヒーの提供の仕方、袋詰めの仕方の練習などを利用者とともに行なった。チラシ配布や新聞記事に掲載していただき、5/3のオープンを迎えた。利用者にもレジを担当してもらったが、誤差が発生してしまったため、自動釣銭機を導入した。オープン以降は、混雑時はオペレーションがうまくいかないこともあったが、大体の流れを確立することができた。オープン後は、平日より土日の方が混雑することが多いが、祝日は思ったよりも売上は伸びなかった。新商品のチラシ配布を行ったり、季節に合わせて、様々なイベントを行いながら、集客した。店内の飾りつけやBGMを変えるなど工夫を行った。

作業面では、その日に自分が行う作業をボードに提示し、利用者自ら自分がやるべき作業を確認し、時間も考えて動いてもらった。また、協力して作業をすることの大事さを喫茶グループ全体に適宜話をした。言葉遣いなどお客様に対するマナーに関しても、朝礼や作業内でマナーの重要性を利用者へ伝え実践してもらっているが、定着までは至っていない。

堀口珈琲の小野塚氏をお招きし、コーヒードリップ講座を全職員に行い、ドリップ技術の習得を行った。

事故報告は2件あった。

- ① コッペパンの予約注文の引き取り時に、用意が出来ていなかった。お客様の勘違いであったが、すぐに予約を確認できず、喫茶職員と製造職員間で引き継ぎもできていなかった。予約や注文が入った際、喫茶職員と製造職員間で確認すること、予約表のファイルを定位置に置き、毎朝喫茶職員が予約表を確認することとした。
- ② パウンドケーキの価格を間違えて販売してしまったことがあり、対策を講じた。

<清掃グループ>

当初、2名の利用者でスタートし店舗の清掃、Craft・葛飾通勤寮の各所清掃を行った。年度内に利用者の加入があり5名の利用者で活動した。またそれに伴い徐々に清掃箇所を増やしていき、清掃道具の整理やチェックシートの活用により利用者がスムーズに活動を行える様にした。

目的としていた体力の向上・安定を絶えず動き回る活動の中で培い、仲間と協力して清掃を行う事でチームワークの醸成を図り、忙しい中でもそれをやり遂げた充実感や達成感を感じる事で精神的な安定を図った。また、利用者個々の特性に合わせて支援ツールの作成・活用をし、利用者が安心して活動を

行える環境作りに努めた。

また、東京都業務委託として旧葛飾通勤寮の除草等を利用者・職員で行い、収益として193,320円上げる事が出来た。

次年度からは葛飾通勤寮内の一部箇所の清掃を委託して頂く予定である。また支援としては「タスカルカード」の活用で利用者が主体的に活動を進められる様にし、達成感や充実感を感じ自信に繋げられる様にしていく。

家庭との連携

連絡帳のやりとりだけでなく、必要に応じて電話連絡をして家庭やGH職員との連携を取った。欠勤が続いてしまう利用者に対しては家庭訪問を実施。個々の問題に対してはケース会議や定期的な話し合いを行うなど情報共有を行った。

一般企業就労支援

1名の利用者の希望や活動の取り組み状況を踏まえ、シャインにて実習（一週間）の実施。また、ハローワークへの同行を行い求職者登録や求人情報の収集を支援した。合わせて東京しごと財団主催の委託訓練に応募・参加し、訓練終了後『花王ピオニー株式会社』の指名求人を頂き、就職が決まった。

全体活動として2月20日（火）に希望者（6名参加）を募り『障害者就労面接会』の見学会を実施した。

防災

毎月防火状況自主点検表の作成を行い、7月、8月、9月、2月、3月に避難訓練を実施した。また、通勤寮・Craftの職員で防災委員会を立ち上げ、災害時等に備え事業所館内の防災用具や備蓄品の確認・整備を行った。

11月5日（日）に東堀切町会主催の防災訓練に参加し、地域との交流及び防災に関して連携を取っていく事を確認した。

行事

29年度実績

- 4月 Viser Polaire 試食会（4/5水）
Viser Polaire プレオープン（4/22土～24月）
- 5月 Viser Polaire グランドオープン（5/3水）
- 6月
- 7月 通勤寮納涼祭参加（7/15土）
- 8月
- 9月 葛飾保健所出張手洗い講座（9/8金）
- 10月

- 11月 かつくら祭（11／26日）
- 12月 葛飾保健所出張健康講座（12／1金） 通勤寮・Craft 合同納会（12／23土）
Craft 仕事納め納会（12／26火）
- 1月
- 2月 障害者就労面接会体験会（2／20火）
- 3月

年間を通して各種行事を実施。また、上記以外に町内会のイベントやお祭りに利用者・職員が参加し、地域の方々と交流を図った。

職員研修

- 7月 4・5日 全国施設長会議
- 8月10日 接遇研修
- 8月30日 タスカルカード研修
- 9月26日 工賃アップセミナー基本編
- 11月2日 いい働く場をつくろう！フォーラム2017